e ラーニングアンケート作成ツール

smart アンケート

ユーザーマニュアル

◆ 本文書について

本文書は、smart アンケートの機能について解説したマニュアルです。
smart アンケートクイックメニューについては「smart アンケートクイックガイド」を、
smart アンケートのインストールについては「smart アンケートインストールガイド」を
ご覧ください。

エスエイティーティー株式会社

はじめに

講義・テスト形式の e ラーニングを実施した後は、期待したとおりの成果があったか、受講する上で何か不都合が無かったか等の受講者からの意見を聞いて、次に作成する教材に反映したいとお考えになる事でしょう。

『smart アンケート』はそのような時に、講義・テストと同じ受講方法で実施できるアンケートを作成できるツールです。

アンケートの作成は簡単です。質問、選択肢などを Microsoft Excel に入力すれば、特別な Web 作成の知識が不要でアンケートコンテンツを作成できます。

作成できる質問の形式は、択一、複数選択、入力が用意されています。

また「全ての質問を最初から表示する」形式、「回答すると次の質問が表示される」形式の、2 種類をアンケートの目的や内容によって使い分けることが可能です。

「回答すると次の質問が表示される」形式では、回答した内容によって次の質問を分岐することや、回答するまで次の質問に進めない等の設定を行う事ができます。

さらに、Excel セルで設定した太字や下線、文字の色などをコンテンツに反映する事や、HTML タグを使用して画像やリンクを設定する事ができ、表現力の高いアンケートが作成できます。

smart アンケート は、PC、Android、iPhone、iPad での受講をサポートしています。
多くのプラットフォームで、同一の機能のアンケートを受講することが可能です。

この「smart アンケート」が、皆様の e ラーニングの作成・運用の手助けとなりますことを願ってやみません。

SATT　smart TOOL 開発チーム

2019 年 2 月 14 日

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

smart アンケートとは？

- **e ラーニング用のアンケートが作れる**

  パソコン、タブレット、スマートフォンで受講できる、e ラーニング用のアンケートコンテンツが作れます。

  質問の回答は LMS のインタラクションデーターに保存されて、レポートを取得して解答結果を集計する事が出来ます。

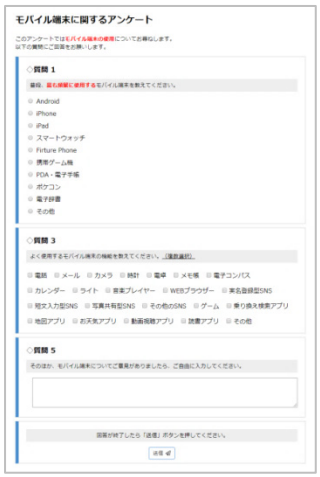
- **目的に合わせたアンケートが作れる**

  択一質問、複数選択質問、入力質問（1行、複数行）の質問形式を使用できます。

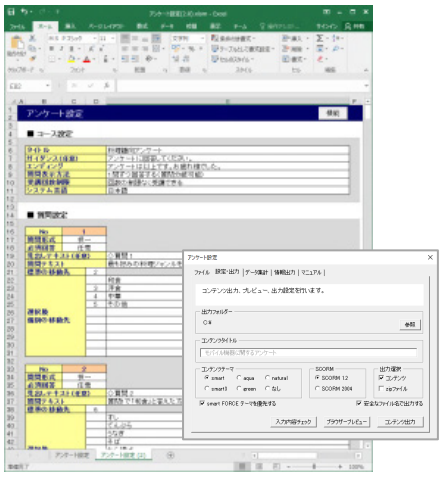
  回答した選択肢によって次に表示する質問を変える、回答できる回数を 1 回に限定するなど、目的に合ったアンケートを作成できます。

- **Excel でアンケートが作れる、簡単なコンテンツ作成**

  コンテンツの作成方法は、専用の設定用 Excel シートに質問文や選択肢などを入力します。使い慣れた Excel で簡単にアンケートコンテンツを作成できます。



アンケートコンテンツ



設定用 Excel シート

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

smart アンケートの新機能

「smart アンケート」は「SATT アンケートツール v1.1」の後継製品です。
このページでは、「smart アンケート」で追加された主な機能について説明します。

- **設問の分岐**
  回答した選択肢によって、次に表示する質問を変えることができるようになりました。

- **回答回数制限**
  回答を送信できる回数を 1 回に限定することができるようになりました。
  回答回数は「1 回」または「無制限」を選択できます。

- **回答内容の保持・復元**
  回答途中でアンケートを終了させた場合、再開時にそれまでの回答内容が復元され、前回の続きから回答できるようになりました。

- **システム言語の選択**
  システム言語を「日本語／英語」から選択できるようになりました。

- **インストーラー機能付きクイックメニュー**
  制作環境ではクイックメニューからアンケートを作成できるようになりました。
  クイックメニューは、アンケート作成に役立つサンプル教材を表示できるほか、マニュアルの表示、アンケート教材の自動でアップデートなどの機能が使用できます。
  クイックメニューについては、「smart アンケートクイックガイド」をご覧ください。

smart アンケートクイックメニュー

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

目次

smart アンケート ユーザーマニュアル 1
はじめに 2
smart アンケートとは？ 3
smart アンケートの新機能 4
目次 5
動作環境 7
受講環境 7
制作環境 7
動作確認済み LMS 8
その他 LMS の搭載要件 8
インストール 9
クイックメニュー 9
アップデート機能 9
クイックメニュー その他の機能 10
アンケートコンテンツ 11
アンケート画面 11
質問表示形式「全ての質問を始めから表示する」で出力したコンテンツ 11
質問表示形式「回答すると次の質問が表示される」で出力したコンテンツ 12
終了画面 13
質問形式 14
コンテンツテーマ 15
エラー表示 16
アンケートの実施 17
アンケートの作成 18
設定用 Excel シート 18
シートフォーマット 18
メニューウィンドウ 21
「ファイル」タブ 21
「設定・出力」タブ 22
「集計」タブ 23
「情報出力」タブ 24
「マニュアル」タブ 25
アンケート作成の注意点 26
「セルの書式設定を使用した文字修飾」の出力パフォーマンスダウンを回避する 26

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

教材の設定限界について 26
smart アンケートを使いこなす 27
セルの書式設定を使用した文字修飾 27
設定可能な修飾 28
文字修飾可能なテキスト 28
HTML タグの使用 29
HTML タグ設定例、画像の追加 29
HTML タグ設定可能域 29
<img>設定の注意事項 30
その他、HTML タグ設定の注意事項 30
変更が必要な文字 30
回答した内容により質問を分岐させる 31
必須回答の設定可否 34
1 つの質問に 11 個以上の選択肢を設定する 35
選択肢を横並びに表示させる 36
アンケートを集計する 37
集計する 37
コンテンツ設定ファイルを読み込んで集計する 38
資料 39
smart アンケート 仕様 39
学習履歴の管理（SCORM 仕様） 40
Excel のマクロセキュリティレベルの設定 41
連絡先 42
改訂履歴 43

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

動作環境

受講環境

<table>
<tr><th>OS、デバイス</th><th colspan="2">ブラウザー</th></tr>
<tr><td>Windows 8.1</td><td>Internet Explorer 11</td><td rowspan="2">Google Chrome
Mozilla Firefox</td></tr>
<tr><td>Windows 10</td><td>Internet Explorer 11
Edge</td></tr>
<tr><td>Mac OS X</td><td>Safari</td><td></td></tr>
<tr><td>iPhone
iOS 9～14</td><td>Safari</td><td></td></tr>
<tr><td>iPad
iOS 9～12
iPadOS 13～14</td><td>Safari</td><td></td></tr>
<tr><td>Android 4.4～11</td><td>Google Chrome</td><td></td></tr>
</table>

2020 年 11 月 25 日時点の最新版で動作確認をしています。

制作環境

・ 受講環境要件を満たす Windows の Web ブラウザー
・ Microsoft Excel 2013 / 2016 / 2019

※ Microsoft Office 製品は、PC にインストールするアプリケーション 32 ビット版、または 64 ビット版で作成可能。Online 版の Office では作成できません。

※ PC のハードウエアスペックは上記の OS、Microsoft Office 製品の使用中にメモリスワップや遅延等が発生しないで動作する環境が必要です。
また、大きなサイズの画像等を扱う場合は特にディスク書き込み・読み込みに問題のない速度のストレージ、ビデオ再生をスムースに行うために余裕のある CPU 速度およびメモリ容量が必要になります。
OS に常駐動作している他のプログラム等によってもハードウエアの条件は異なるため具体的なパーツごとの数値を示すことはできません。購入される前に体験版のインストールとコンテンツ作成・出力を実施して問題がないかをご確認ください。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

動作確認済み LMS

- e ラーニングシステム 学び～と
- smart FORCE （ver 2.3 以上を推奨）

その他 LMS の搭載要件

- 表示ウィンドウ幅 280px 以上
- iOS、Android での受講では smart アンケートを直接ブラウザーに表示するか、インラインフレーム等に読み込む場合は表示ウィンドウに以下の指定がされていること

  <meta name="viewport" content="width=device-width">

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

インストール

smart アンケートのインストールの方法は、
『smart アンケートインストールガイド』をご覧ください。

クイックメニュー

smart アンケートのインストール後に表示されるアプリケーションです。
クイックメニューの主な機能は次のものがあります。

- クイックガイドの表示
- ユーザーマニュアル（本書）の表示
- 新規作成用 Excel シートの取得
- サンプルコンテンツの表示
- サンプルコンテンツ作成時の設定用 Excel シートの取得

クイックメニューには、smart アンケートのコンテンツと、コンテンツを作成するための機能を理解するための情報が用意されています。

はじめに smart アンケートのコンテンツを作成するにあたり、
クイックメニューから表示できる『smart アンケートクイックガイド』をご覧ください。

クイックガイドの表示

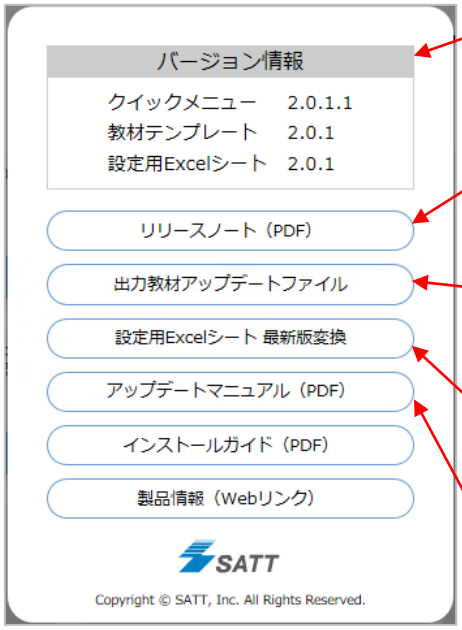
アップデート機能

インターネットに接続できる環境では、クイックメニューは起動時に更新バージョンを確認してアップデートを行います。アップデートを行うとコンテンツテンプレート、設定用 Excel シート等が最新のバージョンに更新されます。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

クイックメニュー その他の機能

クイックメニュー右上「バージョン情報」ボタンを押して、バージョンの確認、他のマニュアルの表示、出力教材、設定用 Excel シートのアップデート等が行えます。



「クイックメニュー」
バージョン情報ダイアログ

- バージョン情報
  インストールされているバージョン番号が表示されます。
- リリースノート
  アップデートの履歴を確認できる書類を表示します。
- 出力教材アップデートファイル
  出力済みのコンテンツを最新バージョンにするためのファイルを取得します。
- 設定用 Excel シート 最新版変換
  編集中の設定用 Excel シートを最新のバージョンに変換します。
- アップデートマニュアル
  出力済み教材、設定用 Excel シートのアップデート方法の説明が書かれて書類を表示します。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

アンケートコンテンツ

smart アンケートで作成できるアンケート実施ページを「アンケートコンテンツ」と呼びます。ここでは、アンケートコンテンツの機能について説明します。

アンケート画面

質問表示形式「全ての質問を始めから表示する」で出力したコンテンツ

１ページ内に、タイトル、全ての質問、送信ボタン等のアンケートに回答するための情報全てを表示します。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

質問表示形式「回答すると次の質問が表示される」で出力したコンテンツ

コンテンツを開始すると最初の１問目の質問が表示され、質問に回答した後に「次へ」ボタンを押すと次の質問が表示されます。

最後の質問に回答後「次へ」ボタンを押すと「送信」ボタンが表示されます。

・「移動条件」表示
必須に設定された質問は、
回答すると次の質問に進める
説明文が表示されます。

・「次へ」ボタン
次の質問に進むためのボタン
です。

・「前の質問に戻る」ボタン
１つ前の質問に戻るためのボタンです。
戻った先の質問では、更に前の質問に戻る事はできません。

・「送信」ボタン
回答を送信するためのボタン
です。
質問の最後に出現します。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

終了画面

質問表示形式「全ての質問を始めから表示する」「回答すると次の質問が表示される」ともに、「送信」ボタンを押した後は終了画面に移動します。

終了画面では、設定したエンディングのテキストが表示され、「閉じる」ボタンを押す以外の操作はできません。

「閉じる」ボタンは、アンケートコンテンツがブラウザーに直接表示されている場合のみ表示されます。

通常「閉じる」ボタンが表示されるケースは、

- smart FORCE に搭載した場合で、iPhone 等のモバイル端末で受講した場合
- 作成中など、LMS に搭載せずに表示した場合
- smart FORCE の管理者画面「コース／編集」画面でプレビューした場合。

・エンディング
回答送信後に表示されるテキストです。

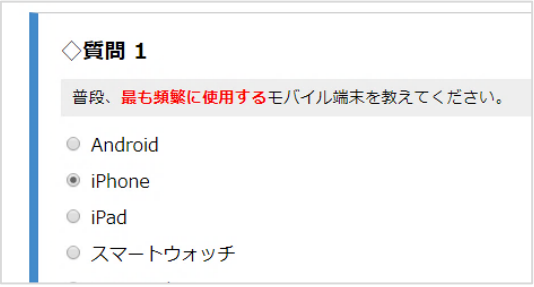
・「閉じる」ボタン

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

質問形式

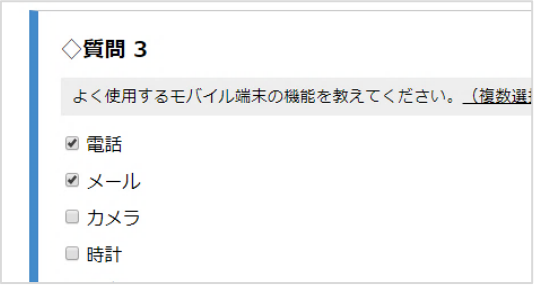
smart アンケートで設定できる質問形式は以下の 4 種類です。

● 択一



1～100 個の選択肢を設定します。
回答者は 1 つの選択肢を選びます。

● 複数選択

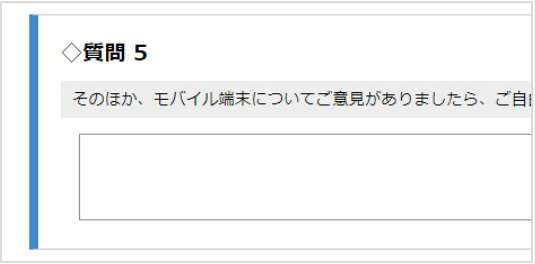


1～100 個の選択肢を設定します。
回答者は複数の選択肢を選びます。

● 入力　1 行

1 行の入力ボックスを設定します。
入力できる文字は、最大 120 文字です。

● 入力 複数行（400 字／1200 字）



複数行の入力ボックスを設定します。
入力できる最大文字数は、400／1200 字の 2 種類が使用できます。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

コンテンツテーマ

アンケートコンテンツは、全体の色合いをテーマによって変更する事ができます。
設定できるテーマ 5 種類に加え、テーマを使用しない表示も可能です。

smart

smart FORCE のテーマ、「smart シリーズ」を継承したテーマ

aqua

smart FORCE のテーマ「aqua」を継承したテーマ

natural

smart FORCE のテーマ「natural」を継承したテーマ

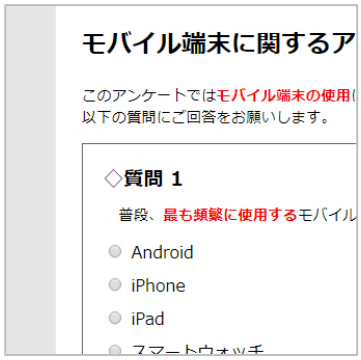
smart 3

smart 教材作成ツール v3 のスタイルを継承したテーマ

green

smart FORCE のテーマ、「green」を継承したテーマ

なし



テーマを使用しません。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

エラー表示

アンケートコンテンツが異常等を検知した場合、状態によって下表のメッセージが表示されます。

番号	メッセージ	表示条件
–	この教材は受講済みです。	受講回数制限で「1 回のみ受講できる」を設定して、2 回目以降にコンテンツを表示した場合。
–	自動で閉じることができません。 手動でウィンドウを閉じてください。	終了画面で「閉じる」ボタンを押した後、ブラウザーを終了することができなかった場合。
100	ご使用の環境では受講できません。 Internet Explorer 互換モードを設定している場合は解除してください。	コンテンツ起動時、受講環境外バージョンの Internet Explorer を検知した場合。
101	ご使用の環境では受講できません。	iOS、Android で、起動時に受講環境対象外を検知した場合。
102	ラーニングシステムの接続動作が失敗しました。	iOS、Android で表示した場合の起動時、LMS と通信が確立できなかった場合。
103	ラーニングシステムとコースのプロトコルが一致しません。	LMS とコンテンツのプロトコルが一致しない場合。（このエラーは取得できないケースがあります）
104	ラーニングシステムの接続アダプターが見つかりませんでした	有効な SCORM API が見つからなかった場合。
105	受講履歴を記録できません。プライベートブラウズを設定している場合はオフにしてください。	コンテンツ起動時、iOS 11 以前で、Safari のプライベートブラウズを検知した場合
200	設定ファイルを取得できませんでした。	設定ファイルを読み込めなかった場合。
201	設定ファイルが存在しないか、設定ファイルが正しくありません	設定ファイルを読み込めなかったか、設定ファイルが正しくない場合
202	設定ファイルが正しくありません。	設定ファイルが正しく構成されていない場合
203	設定ファイルに問題があります。	設定ファイルが既定の形式以外の場合。
204	受講中データーの復元に失敗しました。 復元情報と教材が一致していません。	サスペンドデーターの整合性が取れていない場合
205	受講中データーの復元に失敗しました。 復元情報は存在しない位置を示しています。	受講中の位置情報を正しく取得できない場合

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

300	通信用インターフェイスをロストしています。履歴の記録ができません。	LMS の API と通信に失敗した場合
900	不明なエラーが発生しました。	予想された以外のエラーが発生した場合。通信エラーが発生した場合もこのエラーが表示されることがあります。

エラー表示例

アンケートの実施

アンケートコンテンツは、SCORM コンテンツとして LMS に登録して使用します。
ユーザーの回答は SCORM のインタラクションログとして LMS に記録されます。

アンケートコンテンツは、LMS に登録する以外の方法では回答内容を記録する事はできません。LMS へのコンテンツ登録方法等については、ご使用の LMS のマニュアルをご覧ください。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

アンケートの作成

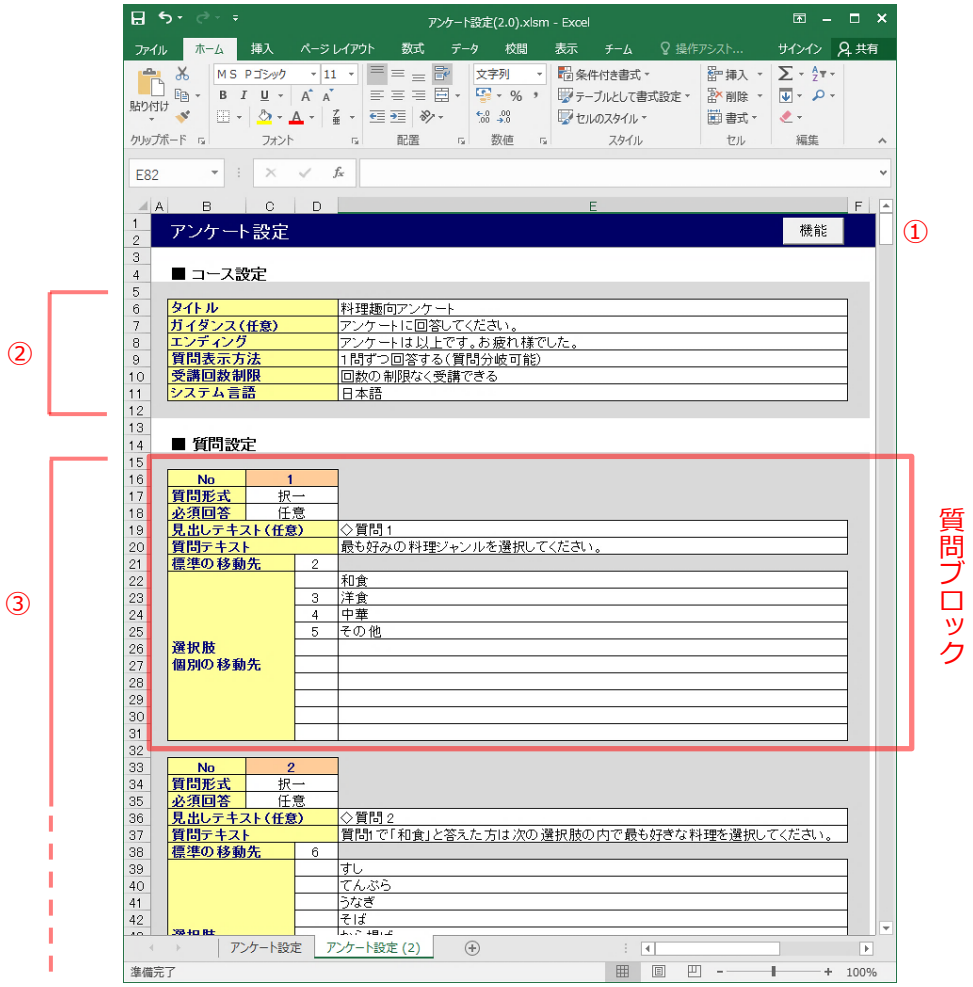
アンケートコンテンツを作成する方法について解説します。
アンケートコンテンツの作成に使用する設定用 Excel シートは、クイックメニューから取得してください。

設定用 Excel シート

アンケートの作成は、設定用 Excel シートに必要な項目を入力することで行います。
設定用 Excel シートの機能は、コンテンツの内容を設定する「シートフォーマット」と、出力等を行う「メニューウィンドウ」から構成されています。

シートフォーマット

設定用 Excel シートの入力フォーマットです。
フォーマットにタイトル、質問文、選択肢等を入力してコンテンツを設定します。



Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

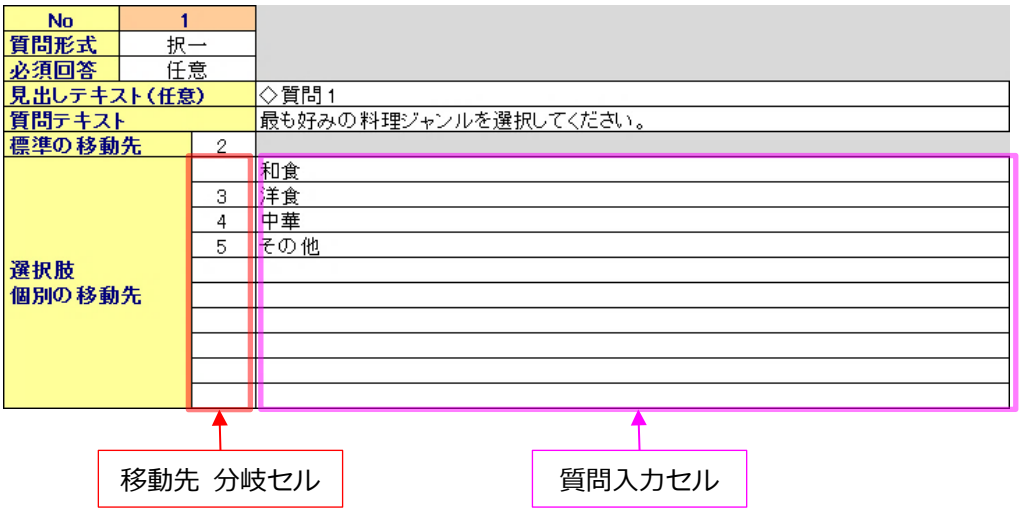
① 「機能」ボタン

「アンケート設定」メニューウィンドウを表示します。

② 「コース設定」

項目	説明
タイトル	コースのタイトルを入力します。 LMS 登録時に、コースタイトルとしても使用されます。
ガイダンス	質問の前に表示する任意のテキストを入力します。 入力は任意です。
エンディング	回答送信後の終了画面に表示するテキストを入力します。
質問表示形式	すべての質問を始めから表示する： 　設定した質問を起動時からすべて表示します。 回答すると次の質問が表示される（質問分岐可能）： 　設定した質問を 1 問ずつ表示します。
受講回数制限	回数の制限なく受講できる： 　一連の質問に回答できる回数を無制限に設定します。 1 回のみ受講できる： 　一連の質問に回答できる回数を 1 回に制限します。 　2 回目以降に起動した場合はエラーメッセージが表示され、 　質問は表示されません。
システム言語	「次へ」ボタン等、システムで表示するテキストの言語を 「日本語／英語」から選択します。

③ 「質問設定」



質問は 1～50 問の設定が可能です。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

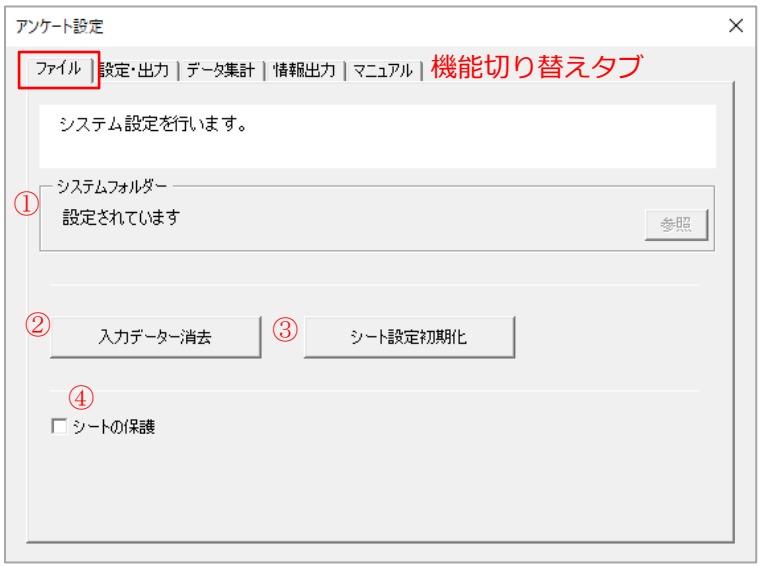
<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>No</td><td colspan="2">質問番号です。この項目は編集できません。
インタラクションの記録はこの番号をもとに ID が設定されます。</td></tr>
<tr><td>質問形式</td><td colspan="2">プルダウン選択式
「択一」　：　択一質問を設定します。
「複数選択」　：　複数選択質問を設定します。
「入力 1 行」　：　1 行以内で答えられる文字入力質問を設定します。
入力可能な最大文字数は 120 文字です。
「入力 400 字」　：　文字入力質問を設定します。
入力可能な最大文字数は 400 文字です。
「入力 1200 字」　：　文字入力質問を設定します。
入力可能な最大文字数は 1200 文字です。</td></tr>
<tr><td>必須回答</td><td colspan="2">回答すると次の質問が表示される形式で設定できます。
プルダウン選択式
「任意」：回答しなくても次の質問に進める質問を設定します。
択一質問には設定できません。
「必須」：回答しないと次の質問に進めない質問を設定します。</td></tr>
<tr><td>見出しテキスト</td><td colspan="2">質問の見出し（質問番号等）を入力します。
入力は任意です。
利用方法はサンプルコンテンツを参考にしてください。</td></tr>
<tr><td>質問テキスト</td><td colspan="2">質問文を入力します。
この項目が空欄の場合は、質問ブロックは入力無効とみなされコンテンツには出力されません。</td></tr>
<tr><td>標準の移動先</td><td colspan="2">プルダウン選択式
1～50 の数字：次に表示される質問の質問番号を設定します。
「END」　：最後の質問に設定します。
※回答すると次の質問が表示される形式で設定できます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">選択肢 1～10</td><td>移動先分岐</td><td>プルダウン選択式
1～50 の数字：次に表示される質問の質問番号を設定します。
「END」：最後の質問に設定します。
※設定しない場合は標準移動先で設定した質問に遷移します。
※回答すると次の質問が表示される形式で設定できます。</td></tr>
<tr><td>質問入力</td><td>・「択一」の場合
選択肢を、各欄に 1 つずつ、最低 1、最大 10 個入力します。
・「複数選択」の場合
選択肢を、各欄に 1 つずつ、最低 1、最大 10 個入力します。
・「文字入力」の場合
入力する必要はありません。</td></tr>
</table>

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

メニューウィンドウ

設定用 Excel シート、シートフォーマットから表示できるメニューウィンドウです。
シート右上の「機能」ボタンを押して表示します。
メニューウィンドウにはタブがあり、機能を切替えます。
このメニューウィンドウを使用してコンテンツの設定・出力等を行います。

「ファイル」タブ



① システムフォルダー
smart アンケート システムフォルダーの状態を表示します。

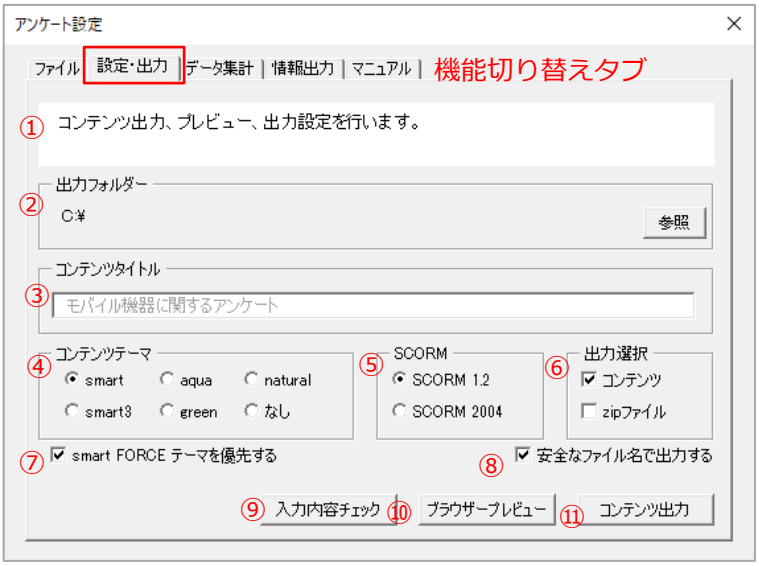
② 入力データー消去　ボタン
シートの入力内容を全て消去します。

③ シート設定初期化　ボタン
「入力データー消去」と同じように入力内容をすべて消去して、択一質問が 1 問設定された状態にします。このままプレビュー・出力を行うことができます。

④ シートの保護
シートに Excel の保護機能を設定します。
これがチェックされているとフォーマットを崩すようなシートの編集ができなくなります。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

「設定・出力」タブ



① クイックヘルプ

マウスオーバーした項目の説明を表示します。

② 出力フォルダー

コンテンツを出力するフォルダーを指定、表示します。

③ コンテンツタイトル

出力するコンテンツのタイトルを表示します。

タイトルは LMS 登録時のコース名としても使用されます。

④ コンテンツテーマ

出力するコンテンツのテーマを指定します。

⑤ SCORM

LMS に登録する SCORM の形式を選択します。

SCORM 1.2	SCORM 1.2 コンテンツとして LMS に搭載する場合に選択します
SCORM 2004	SCORM 2004 コンテンツとして LMS に搭載する場合に選択します

⑥ 出力選択

コンテンツ	コンテンツを出力します
zip ファイル	SCORM コンテンツとして LMS に登録する zip ファイルを作成します

⑦ smart FORCE テーマを優先する

コンテンツテーマで設定したテーマより smart FORCE で設定したテーマを優先します。smart FORCE 2.3 以降に登録し、受講画面から表示した場合のみ有効です。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

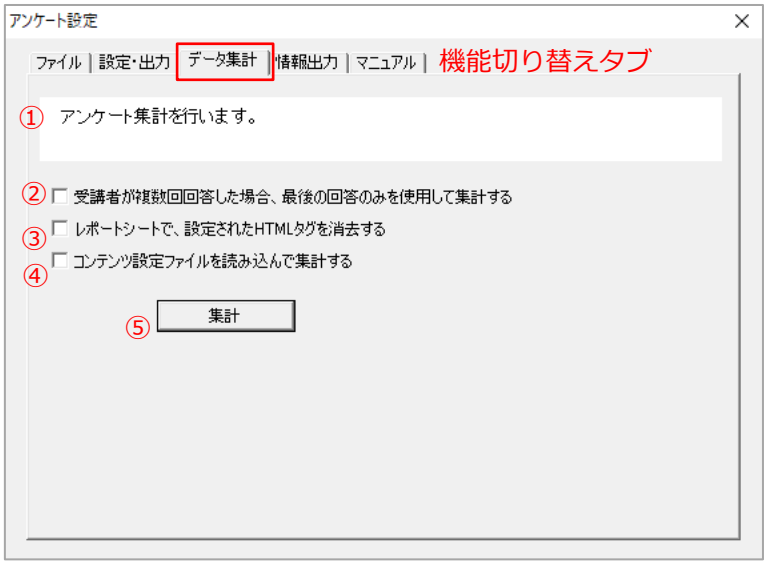
⑧ 安全なファイル名で出力する
出力コンテンツのフォルダー名、zip ファイル名を半角英数文字で出力します。

⑨ 入力内容チェック
ファイルを出力せずに入力内容の確認を行います。
結果は情報出力に表示されます。

⑩ ブラウザープレビュー
規定のブラウザーでコンテンツをプレビューします。
プレビューファイルは保存されません。

⑪ コンテンツ出力
「出力選択」でチェックされた内容で出力を行います。

「集計」タブ



① クイックヘルプ
マウスオーバーした項目の説明を表示します。

② 受講者が複数回回答した場合、最後の回答のみを使用して集計する
集計するレポート内に同一ユーザーが回答した複数の回答がある場合、最も新しい回答以外は集計しません。

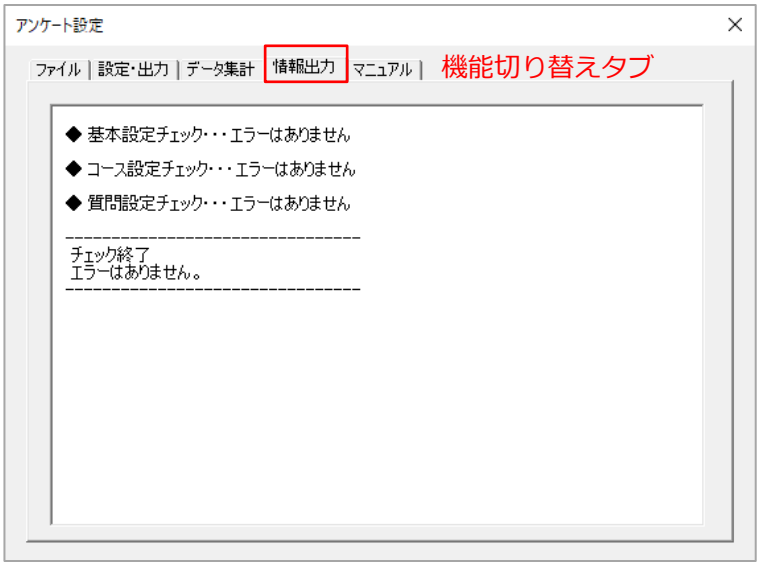
③ レポートシートで、設定された HTML タグを消去する
集計結果を表示するシートにて、シートフォーマットに設定した HTML タグを削除します。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

④ コンテンツ設定ファイルを読み込んで集計する
コンテンツ出力時に作成された設定ファイルを読み込んで集計を行います。
チェックしない場合は、シートフォーマットの入力情報を読み込んで集計を行います。

⑤ 集計
回答レポートファイル（LMS から出力したインタラクションレポート）を読み込んで、集計を行います。集計結果は、新規のワークシートに表示されます。

「情報出力」タブ



入力内容チェック、プレビュー、出力時の進捗状況、結果、エラー内容を表示します。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

「マニュアル」タブ

ユーザーマニュアルの表示、製品情報 web サイトへのリンクを行います。
コピーライト、バージョン番号を表示します。

プロダクトキーを入力していない状態では、体験版表示、「プロダクトキー入力」ボタン、体験版の制限事項の説明が表示されます。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

アンケート作成の注意点

「セルの書式設定を使用した文字修飾」の出力パフォーマンスダウンを回避する

セルの書式設定を使用した文字修飾を行うと、プレビュー、コンテンツ出力にかかる時間がとても長くなることがあります。
プレビュー、コンテンツ出力に時間が多くかかる場合は、次の方法を実施してください。

1. [Ctrl + Break] キーを押し、プレビュー出力を中断する
   （プログラムの実行状態によっては中断できない場合もあります。）
2. 文字修飾を設定したセルをダブルクリックし、セルを編集状態にする
3. セルの編集状態を解除して、再度プレビュー、出力を行う

文字修飾の確認速度は直前に編集状態であったセルの影響を受け、直前に編集していたセルの横幅が広ければ文字修飾確認時のパフォーマンスダウンを防ぐ事ができます。

教材の設定限界について

smart アンケートは、質問の設定可能な数、選択肢の設定可能な数等の制限がありますが、質問文や選択肢などテキスト入力セルに相当量の文字を設定したり、HTML タグで多くの画像を追加する等すると、制限内でも実用に耐えないほどの情報を設定することができてしまいます。

smart アンケートは上記のように、設定可能な範囲ならば必ずその動作を保証するものではありません。教材の設定質問数、テキストの分量などは、ターゲットとする受講者の端末環境で動作できる範囲内で設定してください。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

smart アンケートを使いこなす

ここからは、アンケートコンテンツを作成する時のテクニックを紹介します。

セルの書式設定を使用した文字修飾

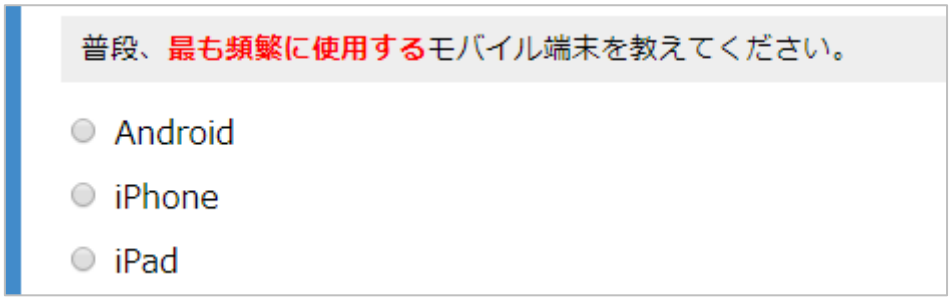
アンケートコンテンツでは、ほとんどのテキスト設定で文字修飾が可能です。
Excel の機能を使用して、入力したテキストに文字修飾を設定してください。

文字修飾の方法

文字修飾が設定可能なセルにテキストを入力して、Excel の機能を使用して文字を修飾する。

文字色「赤」、文字

コンテンツでの表示



Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

設定可能な修飾

修飾種類	設定方法
文字サイズ	フォントサイズ「11pt」がコンテンツの標準文字サイズです。
文字色	文字色「黒」が標準の文字色です。
太字	太字を設定します。（フォントが対応している必要があります）
イタリック	イタリックを設定します。（フォントが対応している必要があります）
下線	太字を設定します。（フォントが対応している必要があります）
上付き	文字を上付きにします。
下付き	文字を下付きにします。
改行	改行を設定するには、セル内で改行（Alt + Enter）を挿入してください。

※ Windows で受講する場合、フォント「メイリオ」が優先フォントになります。
※ メイリオフォントに「イタリック」はありません。

設定例

$H_2O \rightarrow H_2 + O_2$　化学反応式、2 に「下付き、文字サイズ 8pt」を設定

$2^{12} = 4{,}096$　数式、12 に「上付き、文字サイズ 8pt」を設定

文字修飾可能なテキスト

設定区分	設定項目
コース設定	ガイダンス
	エンディング
質問設定	見出しテキスト
	質問テキスト
	選択肢 1～10 （ただし、半角パイプを使用した、11 個以上の選択肢を設定した場合は無効）

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

HTML タグの使用

アンケートコンテンツでは、ほとんどの入力テキストで HTML タグを使用することができます。HTML タグは、主に画像を設定する場合に使用します。

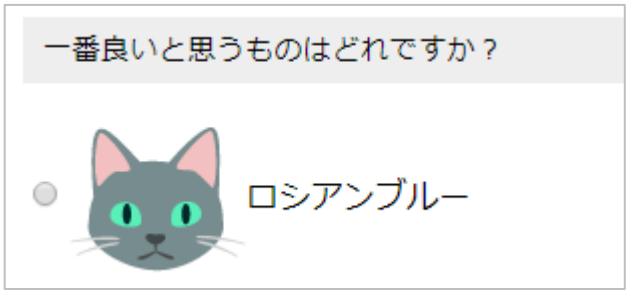
HTML タグの設定は HTML の知識が必要です。
テキストのサイズ、色、太字、下線等の変更は「セルの書式設定を使用した文字修飾」を使用してください。

HTML タグ設定例、画像の追加

<img>タグを使用するとコンテンツに画像を表示できます。
下のように HTML タグを選択肢入力セルに設定します。

```
<img src="addImage/grayCat.png" align="middle">ロシアンブルー
```

※「addImage」フォルダー内の「grayCat.png」を表示する



画像指定する「src」属性は、設定用 Excel シートからの相対パス、
またはドライブからの絶対パスで指定してください。

HTML タグ設定可能域

設定区分	設定項目
コース設定	ガイダンス
	エンディング
質問設定	見出しテキスト
	質問テキスト
	選択肢 1～10

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

<img>設定の注意事項

設定できる画像の拡張子は、「jpg」「jpeg」「png」「gif」です。

HTML タグで<img>を設定した場合、プレビュー・出力時にファイルの存在が確認できれば自動でコンテンツに含めるようコピーされます。

ファイルの存在が確認できない場合は質問設定チェックでエラーが表示されます。

その他、HTML タグ設定の注意事項

・ コンテンツ全体に影響するような CSS も方法によっては、設定可能になっていますが使用には注意が必要です。本マニュアルでは CSS については紹介しません。
また、JavaScript などのプログラミング言語をここに入力しないでください。

変更が必要な文字

文字の中には、HTML で表示される際に特別な記号として使用されるものがあります。次の文字を使用する場合は、表にある置き換え文字を使用してください。

制限	使用を制限される文字	置き換え文字	備考
変換	< （半角 不等号）	<	HTML タグを設定する場合は、置き換え文字を使用せずに使用してください。
無効	‘ （半角シングルクォーテーション）		セルの先頭にある[‘]はないものとされる

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

回答した内容により質問を分岐させる

択一の質問で答えた選択肢によって、次に表示させる質問を変えることができます。

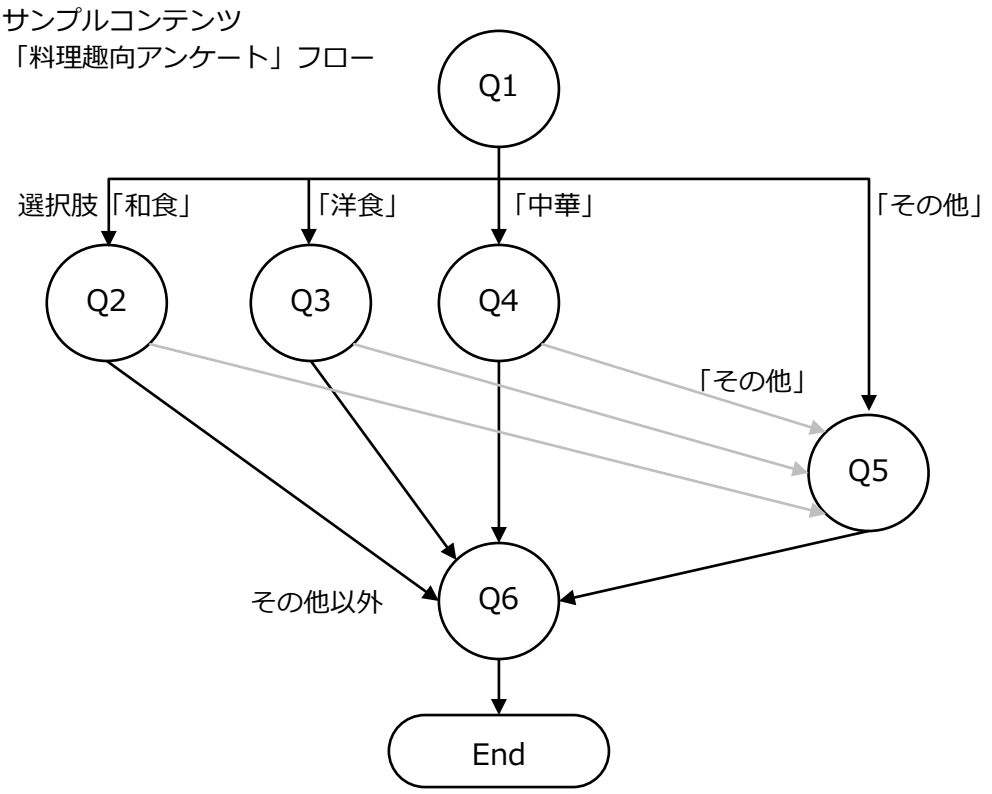
設定方法

1. 設定用 Excel シート「質問表示形式」を「回答すると次の質問が表示される（質問分岐可能）」にする。

■ コース設定

タイトル	料理趣向アンケート
ガイダンス(任意)	アンケートに回答してください。
エンディング	アンケートは以上です。お疲れ様でした。
質問表示形式	回答すると次の質問が表示される(質問分岐可能)
受講回数制限	回数の制限なく受講できる
システム言語	日本語

2. アンケートの質問と、フローを考える。



・ 質問に番号を割り振ります。
・ 既に通過した質問には戻らないようにします。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

3. 設定用 Excel シート「質問設定」で、質問と移動先を設定する。

移動先設定のルール

- 質問形式「択一」は、選択した回答で質問を分岐することが可能。
- 標準の移動先の設定は必須。
- 個別の移動先が設定されていない選択肢は、標準の移動先番号の質問へ移動。
- 既に通過した質問に戻る（ループする可能性がある）設定は不可。
- 最後の質問には、移動先「End」を設定する。

移動先の設定解説

質問 No.1 は択一の質問
- 選択肢 1 は標準の移動先の質問 No.2 へ
- 選択肢 2 は質問 No.3 へ
- 選択肢 3 は質問 No.4 へ
- 選択肢 4 は質問 No.5 へ

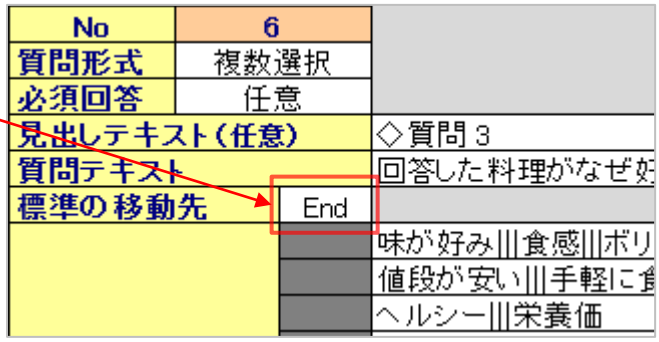
No	1	
質問形式	択一	
必須回答	任意	
見出しテキスト（任意）		◇質問 1
質問テキスト		最も好みの料理ジャン
標準の移動先	2	
選択肢		和食
	3	洋食
	4	中華
	5	その他
個別の移動先		

質問 No.2、3、4 は択一質問
- 選択肢の「その他」以外は標準の移動先質問 No.6 へ
- 選択肢の「その他」は質問 No.5 へ

No	2	
質問形式	択一	
必須回答	任意	
見出しテキスト（任意）		◇質問 2
質問テキスト		質問1で「和食」と答え
標準の移動先	6	
選択肢		すし
		てんぷら
		うなぎ
		そば
		から揚げ
個別の移動先		刺身
		しゃぶしゃぶ
		親子丼
	5	その他

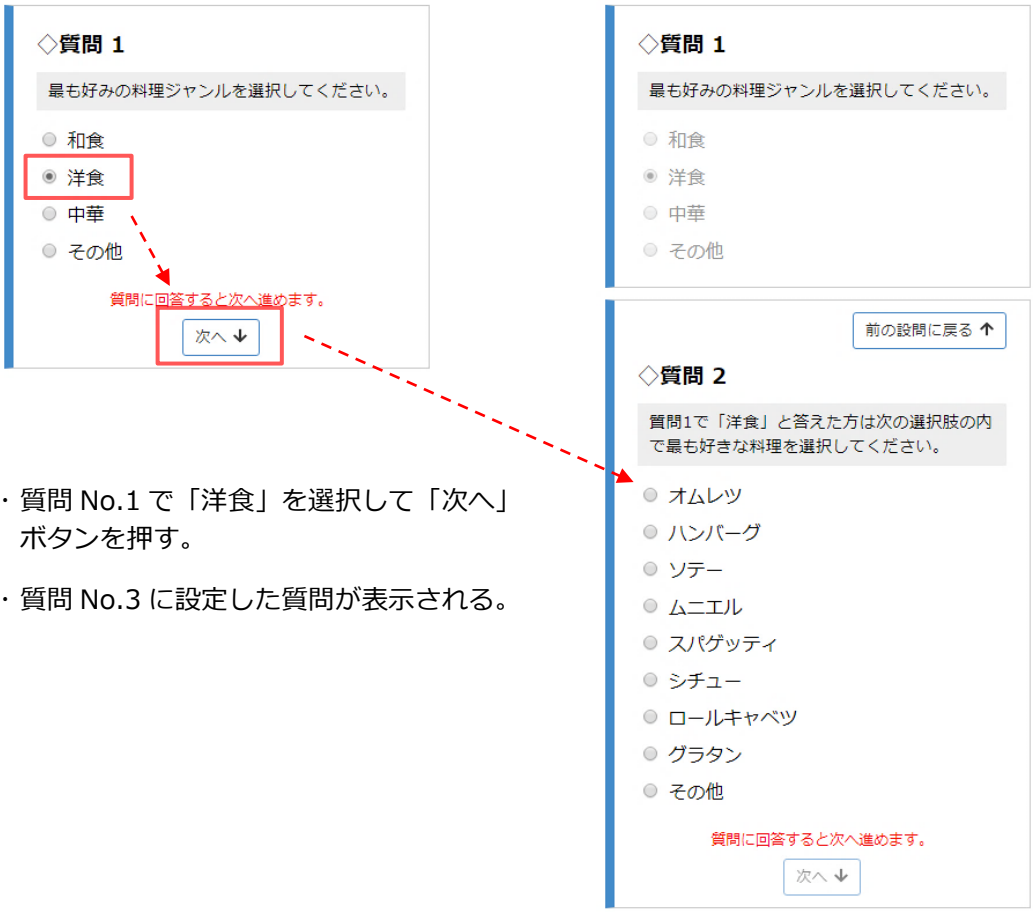
Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

質問 No.6 は入力質問
- 最後の質問
- 標準の移動先「End」



4. 動作確認

プレビューで、設定した動作を確認します。



- 質問 No.1 で「洋食」を選択して「次へ」ボタンを押す。
- 質問 No.3 に設定した質問が表示される。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

必須回答の設定可否

質問表示形式で「回答すると次の質問が表示される」を設定した場合は、各質問に必須回答の設定する事ができます。

必須回答が設定された質問は、質問に回答すると「次へ」ボタンが押せるようになります。

質問形式ごとの回答条件

質問形式	回答済みとなる条件
択一	いずれかの選択肢を選択する
複数選択	1 つ以上選択肢を選択する
入力	1 文字以上のテキストを入力

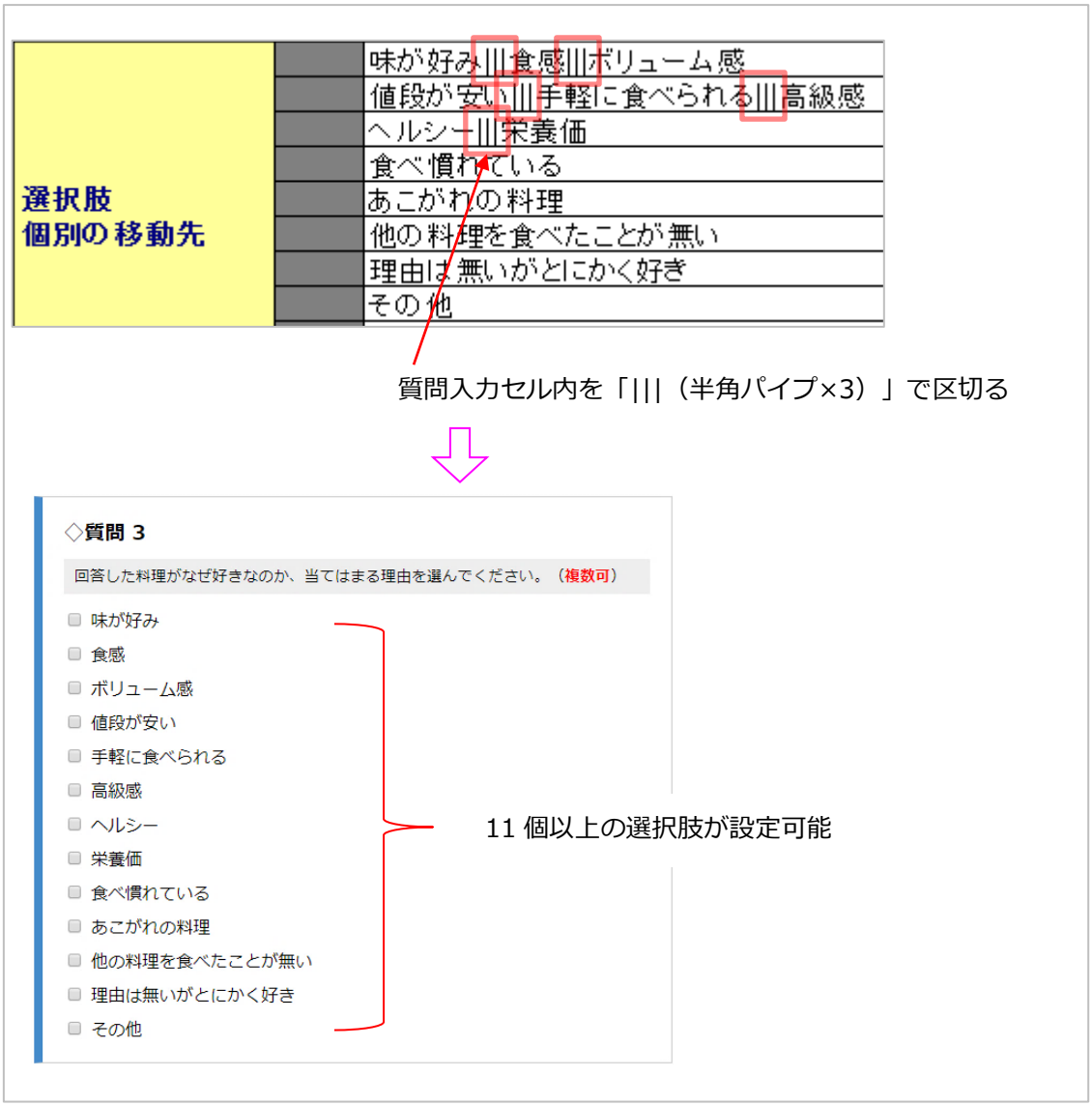
特殊な条件

質問表示形式「回答すると次の質問が表示される」、質問形式「択一」で選択肢に個別の移動先番号を設定した場合は、必須回答の設定に関わらず回答は「必須」になります。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

1 つの質問に 11 個以上の選択肢を設定する

質問形式「択一」「複数選択」選択肢の入力枠は、「|||（半角パイプ×3）」で区切ることで 1 セルに複数の選択肢を設定することもできます。



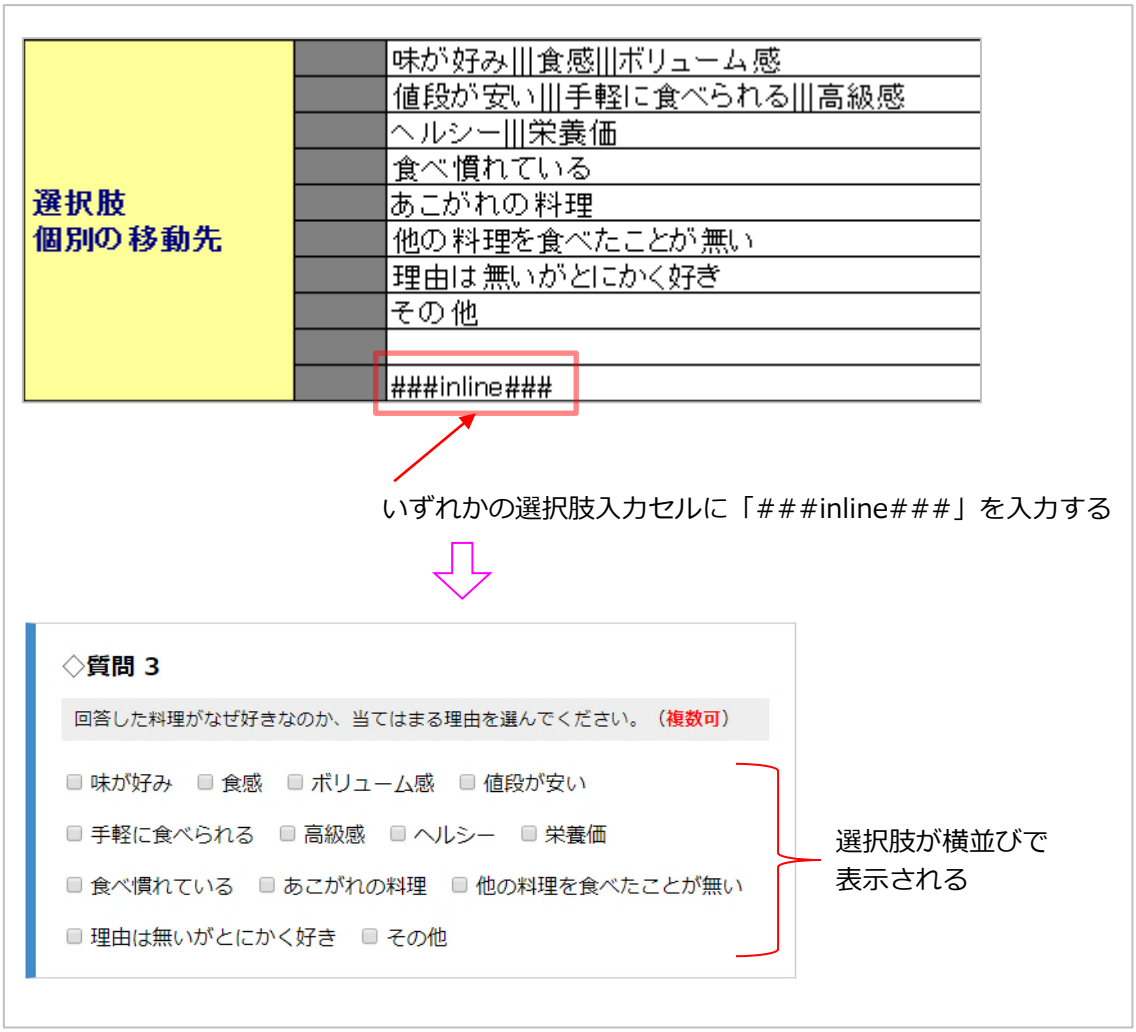
他の特殊設定との制限

「|||」を使用したセルは「セルの書式設定を使用した文字修飾」「HTML タグ」の使用はできません。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

選択肢を横並びに表示させる

質問形式「択一」「複数選択」選択肢の入力枠は、1 つのセルに「###inline###」を入力することで選択肢を横並びに表示させることができます。



Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

アンケートを集計する

設定 Excel シートは、アンケートを集計する機能を備えています。
次の手順で集計を実施してください。

集計する

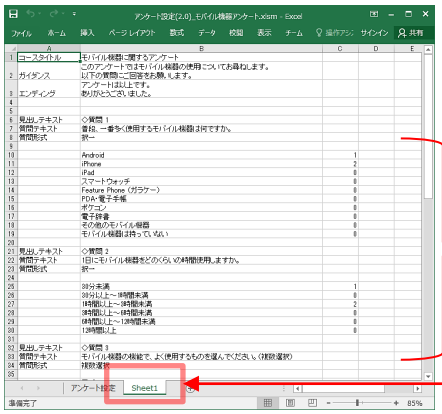
設定用 Excel シートの入力内容と、レポートを使用して集計を行う方法は次のとおりです。

1. レポートの取得

smart FORCE	レポート出力機能より、アンケートコンテンツの「問題解答内容」レポートを取得してください。 レポート集計に必要な出力項目は次の通りです。 「**問題 ID**、**問題タイプ**、**解答**」 同一受講者の複数回回答を無効にする場合は上記項目に加えて「**ログイン ID**」が必要です。 ※　smart FORCE1.0.6 以前では出力項目の選択はありません。
学び～と	レポート画面の「回答内容」より、アンケートコンテンツのレポートをエクスポートしてください。

2. レポートの読み込み、集計

① 集計するアンケートを出力した設定用 Excel シートを開きます。
② 設定用 Excel シート「データー集計」タブを表示し、「集計」ボタンを押します。
③ レポートファイルを指定するダイアログが表示されます。
　1.で取得したレポートを指定して「開く」ボタンを押してください。
④ ワークシートが新規に作成され、集計結果が表示されます。



レポートが集計されて表示される

新しいシートが追加される

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

コンテンツ設定ファイルを読み込んで集計する

設定用 Excel シートの代わりに、アンケートコンテンツに含まれる「コンテンツ設定ファイル（config.xml）」を使用して集計を行う方法は次のとおりです。

集計するアンケートコンテンツを出力した設定用 Excel シートを削除した場合等は、この方法で集計を行ってください。

1. レポートの取得
   「集計する」と同じ方法でレポートファイルを取得してください。

2. レポートの読み込み、集計

   ① 設定用 Excel シート「集計」タブを表示します。
   ② 「コンテンツ設定ファイルを読み込んで集計する」チェックボックスをチェックします。
   ③ 「集計」ボタンを押すと、smart アンケート設定ファイルを指定するダイアログが表示されます。アンケートコンテンツの「asset / file / cofnig.xml」を指定してください。

3. 続いてレポートファイルを指定するダイアログが表示されます。
   1.で取得したレポートを指定して「開く」ボタンを押してください。

4. ワークシートが新規に作成され、集計結果が表示されます。

・ 注意
レポートファイル（csv）は、Excel 等のアプリケーションで開き保存すると、
集計で正常に読み込めなくなることがあります。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

資料

smart アンケート 仕様

名称	smart アンケート 2.0
分類	e ラーニングアンケート作成ツール
主な仕様	・設定可能質問数 1～50 問 ・質問形式 択一、複数選択、入力 1 行、入力 400 字、入力 1200 字 ・質問表示形式 「全ての質問を始めから表示する」 「回答すると次の質問が表示される」 ・質問の必須回答設定 「回答すると次の質問が表示される」を設定した場合、 各質問単位で設定可能 ・受講回数制限 1 回のみ／制限なし ・システム言語 日本語／英語 ・表示テーマ変更 ・出力ファイル SCORM インポート用 Zip、再生用コンテンツファイルセット
対応する SCORM	・バージョン SCORM 1.2、SCORM 2004 ・履歴 回答時間、回答進捗（回答中／回答済）、質問別の回答内容、途中回答等記録／復元
動作検証済み LMS	smart FORCE（version3 以降を推奨） 学び～と
製作・販売	エスエイティーティー株式会社

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

学習履歴の管理（SCORM 仕様）

	SCORM 1.2
起動	“LMSInitialize”を実施
	“cmi.core.lesson_status”が”not attempt”のときに”incomplete”をセット
質問回答	回答内容を”cmi.suspend_data”にセット 「全ての質問を始めから表示する」設定の場合、 現在の質問 ID を”cmi.core.lesson_location”にセット
回答可能質問の移動	「回答すると次の質問が表示される」設定の場合、 現在の質問 ID を”cmi.core.lesson_location”にセット
送信	“cmi.core.lesson_status”に”completed”をセット “cmi.interactions”に質問の回答内容をセット “cmi.core.session_time”に学習時間をセット “LMSFinish”を実行

	SCORM 2004
起動	“Initialize”を実施
	“completion_status”が”unknown”のときに、”incomplete”をセット
質問回答	回答内容を”cmi.suspend_data”にセット 「全ての質問を始めから表示する」設定の場合、 現在の質問 ID を”cmi.location”にセット
回答可能質問の移動	「回答すると次の質問が表示される」設定の場合、 現在の質問 ID を”cmi.location”にセット
送信	“cmi.completion_status”に”completed”をセット “cmi.interactions”に質問の回答内容をセット “cmi.session_time”に学習時間をセット、”cmi.exit”に”suspend”をセット “Terminate”を実行

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

Excel のマクロセキュリティレベルの設定

設定用 Excel シートは、各種機能で VBA を使用しています。
これを有効にするため以下の説明に従ってセキュリティレベルを設定してください。

◆ Excel 2010 / 2013 / 2016 / 2019

① マクロのセキュリティレベルを設定します。リボン「ファイル」タブ、「オプション」「セキュリティセンター」「セキュリティセンターの設定（T）」を選択してください。「セキュリティセンター」ダイアログが表示されます。

② 「マクロ設定」で、「警告を表示してすべてのマクロを無効にする（D）」を選択して[OK]ボタンを押してください。

③ 設定用 Excel シートを表示すると「セキュリティの警告」メッセージが上部に表示されます。［コンテンツの有効化］ボタンを押してください。

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

連絡先

エスエイティーティー株式会社
商品販売担当
e-mail: info@satt.jp
Tel: 03-5259-3390

参考 URL

- エスエイティーティー株式会社
  https://satt.jp/
- 商品情報ページ
  https://satt.jp/product/smart-enquete.htm

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.

改訂履歴

2019.04.18	最初のリリース
2019.06.24	制作環境の注意点を追加
2019.08.27	一部の説明用画像を更新
2019.10.15	受講環境 iOS 13 を追加
	受講環境 Android 10 を追加
	必須回答の設定可否、特殊な条件の説明を修正
2019.10.15	受講環境 iPadOS 13 を追加
2020.10.23	受講環境、制作環境を更新
2021.06.08	受講環境を更新

v2.0.5.0

Copyright ©2010 - 2021 SATT, Inc.